

ほけもん

202 親切



今月の表紙

桜満開！春の到来を告げる！

桜も見頃となった大崎ふれあいの里公園の日本庭園には、そのきれいな花を見ようと桜の木の下でお弁当を広げ花見が楽しそうに行われていました。ポカポカ陽気に皆さんも散歩などいかがでしょうか。

薩摩郷句 兼題『踊い』

街いっぺ踊いで埋めたおはら節

(唱) 鹿兒島元氣 踊らにや損損

植村昭子

踊い上手歩ん所作ずや様いなっ

(唱) ステップしながい ピョンピョン跳ねっ

満石江吟

隣の莫座げ踊いでへんだ酔くれ亭主

(唱) 弁当を畳つだい 隣も大騒動

北村虎王

シャンシャンち馬ずや踊つ今あ春

(唱) 人も馬も 春ゆば楽しゆん

西ノ園ひらり

内気五郎が焼酎を飲るたや踊い出っ

(唱) そっせな奴ち 周囲も吃驚っ

二見愚楽満

大崎短歌会 兼題『時事詠』

初会見本性見えたり新会長 公共放送委ねられるか

上南紀子

三百冊越す破損事故起きしとふ「ア
ンネの日記」この国にして

大和てるみ

安倍首相の靖国参拝隣国へ不信の尾
を引く春になれども

中崎ハナエ

海のみか空まで国の領界線有るくだ
らなさ 美しき地球の

原田葉子

大リーグのオープン戦に初登板 三振
奪う田中将大

長重悦子

大崎俳句会

春を待つところに長き橋渡り

益倉睦美

小年の馬屋に通ふ恵方道

宮下のし

生き延びて曾孫と並ぶ茶つな粥

折田スズ

焼酎のなみなみ注ぎ魂迎え

内村美恵子

白木蓮の銀の拳やほぐれそむ

宮脇洋子

武蔵野の夕日あまねき冬木立

溝口 稔

チョコレート父にもあげるバレンタインデー

坂元つる子

人権啓発シリーズ

～考えてみませんか。人権のこと～

『私と小鳥と鈴と』

作詩：金子みすず

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、地べたを速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。